英語 8　自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取る

あなたは、友達のジョン(John)から次の【メッセージ】を受け取りました。【メッセージ】の内容を基に、【４つのウェブサイト】から、ジョンに紹介するウェブサイトとして最も適切なものを、<解答欄>の１から４までの中から１つ選びなさい。タブを選択しただけでは、解答したことになりません。

【メッセージ】

John

How are you? I have a question. My friend, Bob, and his family are coming to our town next Friday and Saturday. Are there any good places to visit on Friday? They want to eat some sweets.

<解答欄>

- ○ 1　Hot Spring
- ○ 2　Nature Park
- ○ 3　Art Museum
- ○ 4　Temple

【４つのウェブサイト】（下の番号を選ぶとタブを切り替えられます）

1 2 3 4

www.thehotspring-spot.com

Hot Spring

■ **Experience**
This hot spring is on the mountain. You can see a very beautiful view from the bath if it's sunny.

■ **Opening hours**
Saturday and Sunday
10:00-17:00

1 2 3 4

www.naturepark-bike.com

Nature Park

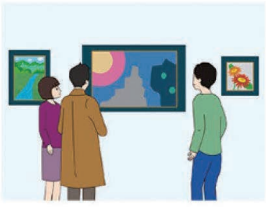
■ **Experience**
You can go around the park by bike and enjoy views. On the way, there is a famous Japanese sweets shop and you can eat some cake.

■ **Opening hours**
Sunday
10:00-17:00

1 2 3 4

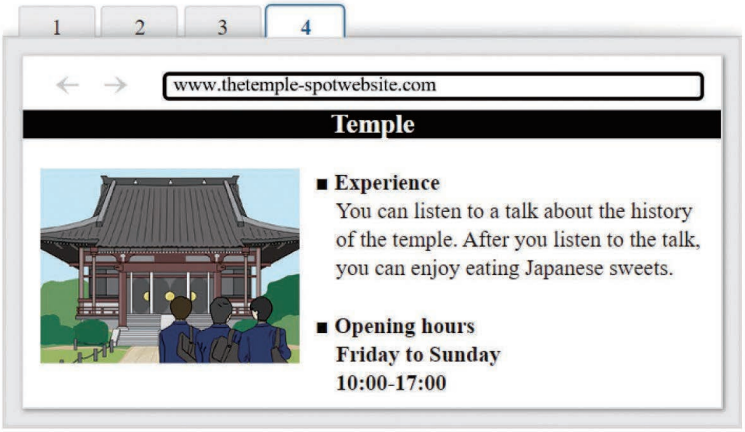
www.nature-art.website.com

Art Museum



■ **Experience**
This Art Museum is new. It has a lot of pictures of nature in our town. You can enjoy beautiful pictures of mountains.

■ **Opening hours**
Friday to Sunday
10:00-17:00



※実際の画面の配置とは異なっている。

英語の文章の解説

ジョンからの【メッセージ】にある、“I have a question.” は、読み手に尋ねたいことがあることを示している。“Are there any good places to visit on Friday?” はボブとその家族が都合のよい曜日を、“They want to eat some sweets.” は、ボブとその家族がしたいことを示している。【４つのウェブサイト】にある “Experience” は、それぞれの場所で体験できることを、“Opening hours” は、それぞれの場所の利用可能な曜日と営業している時間を示している。

出題の趣旨

日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる。

「必要な情報を読み取る」とは、複数の情報が含まれるまとまりのある内容の英語を読み、書かれていることの全てではなく、読み手として目的に応じて知りたいことや欲しい情報などを読み取ることである。そのためには、書かれていることの全てを読み取ろうとするのではなく、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて必要な情報を読み取ったり、自分の置かれた状況などから何が自分にとって必要な情報であるのかを判断した上で読み取ったりすることが求められる。

英語8では、日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうかを把握するために、友達からのメッセージを読み、相手が示した条件に合うウェブサイトを選択する問題とした。

なお、英語7と英語8は、出題の趣旨において「必要な情報を読み取る」という点では共通しているが、両者には次の相違点がある。

英語7では、英語の文章を読む前から何を読み取ったらよいかが示され、目的に応じて、必要な情報を読み取ることが求められる。それに対し、英語8では、英語の文章を読む前は何を読み取ったらよいのかは示されておらず、ジョンからの【メッセージ】にある “Are there any good places to visit on Friday? They want to eat some sweets.” を読んで、初めて何を読み取ったらよいのかを把握し、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることが求められる。英語8における「自分の置かれた状況など」とは、「ジョンから【メッセージ】を受け取り、【４つのウェブサイト】を閲覧できる状況にあること」を指す。目的に応じて、必要な情報を読み取ることだけでなく、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることも大切であることから、両者を出題した。

■学習指導要領における目標

読むこと

ア　日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。

■評価の観点

思考・判断・表現

■学習指導要領に示されている言語活動との関連

読むこと

(ｲ)　日常的な話題について、簡単な表現が用いられている広告やパンフレット、予定表、手紙、電子メール、短い文章などから、自分が必要とする情報を読み取る活動。

１．解答類型と反応率

問題番号		解答類型		反応率(%)	正答
8		1	**1** と解答しているもの	10.1	
		2	**2** と解答しているもの	14.9	
		3	**3** と解答しているもの	10.7	
		4	**4** と解答しているもの	64.2	◎
		0	無解答	0.1	

（N= 282,886 人）

２．分析結果と課題

○　正答率は 64.2%である。友達からのメッセージを読み、相手が示した条件に合うウェブサイトを選択する本問では、日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることはおおむねできている。解答類型１の反応率 10.1%、解答類型３の反応率 10.7%と比較すると、誤答の中では解答類型２の反応率が 14.9%と高い。

○　解答類型１に該当する生徒は、ボブとその家族が都合のよい曜日に関する情報とボブとその家族がしたいことに関する情報を読み取ることができていないと考えられる。

○　解答類型２に該当する生徒は、“there is a famous Japanese sweets shop” というボブとその家族がしたいことに関する情報を読み取ることはできているが、ボブとその家族が都合のよい曜日に関する情報を読み取ることはできていないと考えられる。

○　解答類型３に該当する生徒は、“Opening hours: Friday to Sunday” というボブとその家族が都合のよい曜日に関する情報を読み取ることはできているが、ボブとその家族がしたいことに関する情報を読み取ることはできていないと考えられる。

○　令和５年度【中学校】英語 6 では、日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみるために、友達からのメールを読んで、相手が示した条件に合うイベントを選択する問題を出題し、正答率は 36.7%であった。

３．学習指導に当たって

（１）自分の置かれた状況を理解させた上で、文章などを読ませる

自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取ることができるようにするためには、問題文から得られる情報を理解したり、文章を読む中で、読む目的やどのような情報を読み取るべきかを明確にしたりすることが求められる。例えば、英語８においては、「ジョンから【メッセージ】を受け取り、【４つのウェブサイト】を閲覧できる状況にあること」が、自分の置かれた状況となる。授業では、“We have a message from John. He is one of your friends.”などと、ALTの話を聞いたり、教師とやり取りしたりすることを通して、自分の置かれた状況を理解させることが考えられる。その上で受け取ったメッセージを読み、おすすめの場所を選ぶために読むという目的を把握したり、“Are there any good places to visit on Friday? They want to eat some sweets.”から、相手が求めている条件を理解したりすることが重要である。このように自分の置かれた状況と読む目的、読み取るべき情報の条件から判断して必要な情報とそうでない情報を整理しながらウェブサイトに書かれている文章などを読むことが大切である。

（２）文章を読み、どういった情報を読み取らなくてはならないかを把握させる

言語活動を行うに当たっては、自分の置かれた状況を理解した上で、文章を読み、どういった情報を読み取ればよいかを把握させることが重要である。読み取るべき情報に関連する語句や表現に着目して、自分の置かれた状況などから、自分にとって必要な情報とそうでない情報を整理しながら読み、必要な情報を読み取ることができるように指導することが重要である。

例えば、英語８においては、ジョンからの【メッセージ】にある“Are there any good places to visit on Friday? They want to eat some sweets.”を読み、【４つのウェブサイト】から「金曜日に甘いものを食べることができる場所」が必要な情報であることを把握させることが大切である。

（３）言語活動の例

- 友達からのメールを読み、自分の置かれた状況などから判断して、複数のイベントのパンフレットから、相手が示した条件に合うイベントはどれかを、友達に提案する活動
- ALTからのメールを読み、自分の置かれた状況などから判断して、複数のウェブサイトから、ALTが示した条件に合う旅行先はどれかを、ALTに提案する活動

なお、英語８は「聞き取ること」と「読み取ること」の違いはあるが、英語３と同じように「自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を捉えること」ができるかどうかをみる問題である。そのため、「自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ること」ができるようにする指導も併せて行うことが考えられる。